

学会だより

活 動 報 告

2021 年第 1 回研究大会

2021 年 5 月 16 日 (日) 13:00 ~ 18:30

於) Zoom オンライン開催

総合司会：鈴木仁里氏 (明治大学商学部専任講師・本学会幹事)

〔第 1 報告〕

報告者：イドリッソバ アイナッシュ氏 (明治大学大学院経営学研究科博士後期課程)

テーマ：「移民起業活動研究の体系的レビュー」

コメンテーター：福岡賢昌氏 (法政大学グローバル教養学部教授)

〔第 2 報告〕

報告者：中川有紀子氏 (慶應義塾大学産業研究所 研究員)

テーマ：「インクルージョンを持つ組織で可能になる「多次元の多様性」7つのカテゴリ
から考察 -ドイツ・スイスの多国籍企業聞き取り調査からの示唆-

コメンテーター：中村好伸氏 (リロ・パナソニック エクセルインターナショナル(株)
顧問・本学会理事)

〔第 3 報告〕

報告者：水口剛氏 (高崎経済大学経済学部教授)、阿部圭司氏 (高崎経済大学経済学部教授)、
佐藤敦子氏 (高崎経済大学経済学部准教授)、宮田庸一氏 (高崎経済大学経済学部准教授)

テーマ：「投資家のサステナビリティ選好に関する国際比較研究」

コメンテーター：池上重輔氏 (早稲田大学大学院商学学術院教授・本学会理事)

〔第 4 報告〕

報告者：高橋浩夫氏 (白鷗大学名誉教授)

テーマ：「異文化との共生の経営学 -世界最大の飲料、食品企業ネスレの事例-」

コメンテーター：桑名義晴氏 (桜美林大学名誉教授・本学会理事)

〔招聘講演〕

講演者：矢野博丈氏 (株)大創産業 (百円ショップ ダイソー) 創業者)

テーマ：「「生きる」恵まれない幸せ」

2021年第2回研究大会

2021年11月20日(土) 10:00～18:00

於) Zoom オンライン開催

総合司会：宮本文幸氏（桜美林大学ビジネスマネジメント学群准教授・本学会理事）

〔第1報告〕

報告者：徐毅菁氏（筑波学院大学助教）

テーマ：「異文化経験と従業員のモチベーションの関係についての考察」

コメンテーター：中川有紀子氏（慶應義塾大学産業研究所研究員）

〔第2報告〕

報告者：福井啓介氏（EdMuse 株式会社 代表取締役 CEO）

テーマ：「異文化経営とイノベーション：ベトナム及びインドネシアにおける事業開発の経験」

コメンテーター：池上重輔氏（早稲田大学大学院商学学術院教授・本学会理事）

〔第3報告〕

報告者：王張璋氏（岐阜市立女子短期大学国際文化学科専任講師）

テーマ：「人材育成を通じた日本型海洋動物飼育理念の導入：中国における水族館を事例に」

コメンテーター：下田恭美氏（早稲田大学社会科学部准教授）

〔第4報告〕

報告者：橋本祐明氏（トッパン・フォームズ株式会社グローバル事業部シンガポールオフィス部長）

テーマ：「海外子会社ガバナンス強化の実践発表」

コメンテーター：松田千恵子氏（東京都立大学大学院経営学研究科・経済経営学部教授・本学会理事）

〔第5報告〕

報告者：川崎昌氏（桜美林大学ビジネスマネジメント学群特任講師）

テーマ：「職場におけるジェンダー・ダイバーシティ・マネジメント - 事例にもとづく二元論・多元論・一元論的アプローチの一考察」

コメンテーター：古川千歳氏（愛知大学経営学准教授・本学会理事）

〔第6報告〕

報告者：大谷勝彦氏（パナソニックヨーロッパ有限会社・広報担当課長）

テーマ：「在欧10年 - 異文化経営、最前線からのケーススタディー」

コメンテーター：中村好伸氏（EQパートナーズ株式会社執行役員・本学会理事）

〔第7報告〕

報告者：寺崎新一郎氏（立命館大学経営学部准教授）、石井裕明氏（青山学院大学経営学部准教授）、磯田友里子氏（高知大学人文社会科学部講師）

テーマ：「ある国からの製品イメージは顧客の制御焦点をどのように変化させるのか：対象国への心理的距離からの検討」

コメンテーター：林尚志氏（南山大学経済学部教授）

〔フェロー講演〕

講演者：桑名義晴氏（桜美林大学名誉教授・当学会フェロー）

テーマ：「大変革時代における日系多国籍企業の新たな成長に向けて－組織の進化・イノベーション・多様性の視点から－」

〔招聘講演〕

講演者：松本和也氏（株式会社マツモトメソッド代表取締役）

テーマ：「オンライン時代にも対応！聞き手をつかむ伝え方のポイント」

2022年第1回研究大会

2022年5月22日（日）10：00～18：00

於）早稲田大学国際会議場 3階 第1会議室・Zoom
のハイブリット

総司会：長尾素子氏（拓殖大学商学部教授・本学会理事）

〔第1報告〕

報告者：早川和幸氏（法政大学大学院政策創造研究科博士後期課程）

テーマ：「ブラジル人労働者の雇用と労働階層の固定化に関する一考察異文化経験と従業員のモチベーションの関係についての考察」

コメンテーター：桑名義晴氏（桜美林大学 名誉教授 本学会フェロー）

〔第2報告〕

報告者：大鐘亜樹氏（東京大学大学院人文社会系研究科博士課程）

テーマ：「オーケストラの資金調達と財務運営に関する日米比較」

コメンテーター：池上重輔氏（早稲田大学商学大学院 教授 本学会理事）

〔第3報告〕

報告者：工藤（原）由佳氏（早稲田大学商学研究科博士後期課程）、池上重輔氏（早稲田大学商学研究科教授）

テーマ：「オーガニックの「価値」を形成する多様でワガママな主体者：日仏の有機食品市場の比較から」

コメンテーター：古川裕康氏（明治大学経営学部 准教授 本学会幹事）

〔第4報告〕

報告者：榎並重人氏（OACD代表、〔第一生命保険 元人事部部長・元人財開発室長〕）

テーマ：「シニア層の内的キャリアに依拠した多世代型価値創造組織に関する一考察」

コメンテーター：八代充史氏（慶應義塾大学商学部 教授 本学会理事）

〔第5報告〕

報告者：菓子豊文氏（イオン株式会社 DX 推進担当、〔イオンインドネシア株式会社 前代表取締役社長〕）

テーマ：「小売業のグローバルビジネスと異文化経営：イオンインドネシアの事例」

コメンテーター：臼井哲也氏（学習院大学国際社会科学部 教授）

〔第6報告〕

報告者：小池裕子氏（開智国際大学国際教養学部客員教授）

テーマ：「男女の賃金格差の要因分解—国際比較の視点から—」

コメンテーター：加藤里美氏（愛知工業大学経営学部 教授 本学会理事）

〔第7報告〕

報告者：古川裕康氏（明治大学経営学部准教授）・寺崎新一郎氏（立命館大学経営学部准教授）

テーマ：「コスモポリタニズムの傾向は原産国イメージと消費者の購買意図との関係をもつように変化させるか」

コメンテーター：鈴木仁里氏（明治大学商学部 専任講師 本学会幹事）

〔招聘講演〕

講演者：矢野和男氏（株式会社ハピネスプラネット 代表取締役 CEO、株式会社日立製作所 フェロー）

テーマ：「ウェルビーイング経営の本質：データが明かす新たな生き方、組織、そして幸せ」

2022年第2回研究大会

2022年11月12日（土）10時00分～18時00分

於）早稲田大学国際会議場 3階 第1会議室・Zoom

のハイブリット

総合司会：寺崎新一郎氏（立命館大学経営学部准教授）

〔第1報告〕

報告者：野村拓治氏（東京都立大学大学院社会科学科博士課程）

テーマ：「完全子会社化後の子会社業績向上要因の研究」

コメンテーター：榎並重人氏（OACD代表 〔第一生命保険 元人事部部長・元株式会社化推進室長〕）

〔第2 報告〕

報告者：小堀朋子氏（千葉商科大学非常勤講師）

テーマ：「企業組織再編税制に関する一考察 繰越欠損金の取扱いを中心に」

コメンテーター：内野敏彰氏（(株) AGS コンサルティング・AGS 税理士法人 FA 部門 FA 企画部）

〔第3 報告〕

報告者：永里賢治氏（兵庫県立大学国際商経学部准教授）

テーマ：「多国籍企業の海外拠点におけるマネジメントに関する一考察—ホフステードの6次元モデルによる分析—」

コメンテーター：薄上二郎氏（青山学院大学経営学部教授・本学会理事）

〔第4 報告〕

報告者：江崎康弘氏（八千代エンジニアリング(株)海外事業部シニアスペシャリスト）

テーマ：「TSMC 熊本工場建設で日の丸半導体復活の活路を見出せるか」

コメンテーター：小野豊和氏（東海大学経営学部（元）教授・本学会理事）

〔第5 報告〕

報告者：松田千恵子氏（東京都立大学大学院経営学研究科・経済経営学部教授）

テーマ：「ボード・ダイバーシティと企業の投資活動」

コメンテーター：中川有紀子氏（慶應義塾大学産業研究所研究員）

〔フェロー講演〕

講演者：大石芳裕氏（明治大学名誉教授・当学会フェロー）

テーマ：「グローバル・マーケティングの展望」

〔招聘講演〕

講演者：徳重 徹氏（テラドローン 代表取締役社長 兼 テラモーターズ 代表取締役会長）

テーマ：「失敗から学ぶ新興国で勝ち残る鉄則と異文化経営」

Transcultural Management Society: International Session

第15回インターナショナルセッション

2021年5月21日（金）19：00～21：00

於）Zoom オンライン開催

司会：薄上二郎氏（本学会理事・青山学院大学経営学部教授）

〔会長挨拶〕馬越恵美子氏（異文化経営学会会長、桜美林大学教授）

〔第1報告〕小林規一氏（ジェネラルマネージャー，Strategy & Business Development, NEC Europe）

テーマ：“欧州事業組織戦略－IT企業の事例研究－”

コメンテーター：平林信隆氏（共栄大学国際経営学部教授）

〔第2報告〕ロッシェル・カップ氏（Managing Principal, Japan Intercultural Consulting）

テーマ：“How Work-at-Home is Working Out in Japan During COVID-19”

コメンテーター：Dr. Sean M. HACKETT（青山学院大学経営学部特任教授）

第16回国際セッション

2021年12月17日（金）18：10～21：00

於）Zoom オンライン開催

司会：Dr. Sean M. HACKETT（青山学院大学経営学部特任教授）

〔開催主催校挨拶〕薄上二郎氏（本学会理事・青山学院大学経営学部教授）

〔第1報告〕渡辺康洋氏（桜美林大学ビジネスマネジメント学群 教授）

テーマ：“日本DMOが欧米DMOから学ぶべきこと”

コメンテーター：Prof. Dr. Rolf D. Schlunze（立命館大学経営学部教授）

〔第2報告〕CHI Cheng（Cindy）氏（Ph.D, Ritsumeikan University）

テーマ：“Cultural-crossvergence: A Chinese SOE and its subsidiaries’ IHRM hybridization in sub-Saharan Africa”

コメンテーター：岡田仁孝氏（東京国際大学国際戦略研究所特命特任教授 / 上智大学名誉教授）

〔特別講義〕Matthew J. Wilson 氏（テンプル大学ジャパンキャンパス 学長）

テーマ：“Developing Global Ready Employees Through Higher Education”

〔閉会挨拶〕馬越恵美子氏（異文化経営学会会長、桜美林大学教授）

第17回国際セッション

2022年5月13日（金）19：00～21：00

於）Zoom オンライン開催

司会：Dr. Sean M. HACKETT（青山学院大学経営学部特任教授）

〔会長挨拶〕馬越恵美子氏（異文化経営学会会長、桜美林大学教授）

〔第1報告〕毛利正人氏（東洋大学国際学部グローバル・イノベーション学科教授）

テーマ：“海外子会社における会計不正の早期発見のための不正ケース詳細分析”

コメンテーター：平林信隆氏（共栄大学国際経営学部教授）

〔招待講演〕 ネイト・シュリラ氏（Global Head of eCommerce - Digital Transformation Office, Shiseido Group HQ）

テーマ：“Applying Global Innovation in a Japanese Company: Cases from Social/Digital Commerce & Marketing”

〔閉会挨拶〕 薄上二郎氏（青山学院大学経営学部教授）

第18回インターナショナルセッション

2022年12月2日（金）19時～21時10分

於）Zoom オンライン開催

司会：Dr. Sean M. HACKETT（青山学院大学経営学部特任教授）

〔会長挨拶〕 馬越恵美子氏（異文化経営学会会長、桜美林大学教授）

〔第1報告〕 寺崎新一郎氏（立命館大学）・原忠之氏（セントラルフロリダ大学）・

池上重輔氏（早稲田大学）

テーマ：“外国人旅行者による修正されたマクロ国家イメージがアフィニティ及び再訪意図に与える効果”

コメンテーター：臼井哲也氏（学習院大学国際社会科学部教授）

〔特別講演〕 Mr. Tim BAILEY（Principal/Founder - Bailey Consulting & Advisory）

テーマ：“DENON: A Case Study of the 2011-2015 Turnaround Years from the Perspective of an American President”

〔閉会挨拶〕 薄上二郎氏（青山学院大学経営学部教授）

地域部会

第7回九州部会

2021年3月13日（土）13:15～17:00

於）Zoom オンライン開催

総合司会：市川順一氏（理事・九州部会事務局長、折尾愛真短期大学）

〔開会挨拶〕

九州部会長 小野豊和氏（本学会理事・九州部会長）

〔第1報告〕

報告者：市川順一氏（折尾愛真短期大学准教授）

テーマ「北九州市のスタートアップ及び地域活性化の支援・取り組みの検証」

コメンテーター：岩本勝行氏（東海大学経営学部准教授）

〔第2報告〕

報告者：高橋徹氏（明治大学経営学部客員教授、スポーツ庁政策課技術審査委員会専門員）

テーマ：「日本のスポーツ界が世界に影響を与えたイノベーション」

コメンテーター：唐沢龍也氏（関東学院大学経営学部准教授）

〔第3報告〕

報告者：堤悦子氏（北海商科大学教授）

テーマ：「企業マネジメントにおける構成員の階層意識・地域性と Covid-19 後の新しい働き方」

コメンテーター：小堀朋子氏（千葉商科大学非常勤講師）

〔記念講演〕

講師：小野豊和氏（理事・九州部会長、元東海大学教授）

演題：『『星の王子様』の翻訳者・内藤濯氏の出自と明治・大正・昭和期のフランス文化移入についての考察』

〔総括コメント〕

会長：馬越恵美子氏（本学会会長・桜美林大学副学長）

第8回九州部会

2022年3月12日（土）13:20～17:00

於）JR九州シティ会議室 及び ZOOM のハイブリッド開催

司会：松田香里氏（株キナックス代表取締役）

〔開会挨拶〕

九州部会長 小野豊和氏（元東海大学教授）

〔第1報告〕

報告者：市川順一氏（折尾愛真短期大学准教授）

テーマ「西南アジアからの留学生による日本的経営文化のもとでの現地での創業」

〔第2報告〕

報告者：岩本勝幸氏（東海大学経営学部准教授）

テーマ：「なぜ RPA（ロボティクス・プロセス・オートメーション）は AI と異なるのか～デジタル知とアナログ知～」

〔第3報告〕

報告者：太田民夫氏（元東海大学経営学部教授）

テーマ：「メディアによるコロナ報道が国民に与える影響」

〔記念講演〕

講師：青木麗子氏（株DLC・GBコンサルティング代表取締役）

演題：「友好の架け橋、人の心に国境はない」

〔全体講評〕

岩本勝幸氏（東海大学経営学部准教授）

〔会長挨拶〕

馬越恵美子氏（会長・桜美林大学教授）

第8回中部部会

2021年6月19日（土）14：00～17：35

於）Zoom オンライン開催

総合司会：木村友保氏（本学会理事・名古屋外国語大学名誉教授）

〔会長挨拶〕 馬越恵美子氏（異文化経営学会会長）

〔中部部会長挨拶〕 木村友保氏（本学会理事・中部部会長・名古屋外国語大学名誉教授）

〔第1報告〕

報告者：林慶雲氏（名古屋外国語大学教授）

テーマ：「会計における文化的要因について」

司 会：木村友保氏（名古屋外国語大学名誉教授）

〔第2報告〕

報告者：鄭安君氏（宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター コーディネーター）

テーマ：「トランスナショナルな世界で生きる外国につながる若者の学びとキャリア形成の課題—14人の若者のロールモデルとアイデンティティ認識を中心に—」

司 会：加藤里美氏（愛知工業大学経営学部教授）

〔招聘講演〕

講演者：安村仁志氏（中京大学前学長・学事顧問）

テーマ：「トルストイ・『イワンの馬鹿』のライフスタイル」

第9回中部部会

2022年6月18日(土) 14:00分～17:40

於) 愛知大学名古屋校舎講義棟8階L806(対面会場)とZoom
のハイブリッド形式

総合司会: 古川千歳氏(愛知大学経営学部准教授・本学会理事)

[会長挨拶] 馬越恵美子氏(本学会会長・桜美林大学経営学系教授)

[中部部会長挨拶] 木村友保氏(名古屋外国語大学名誉教授・本学会理事)

[第1報告]

報告者: 郭万里氏(愛知大学経営学部 助教)

テーマ: 「加工食品の輸出拡大に関する企業行動の一考察 —中国系食品小売企業のチャネルを対象に一」

司会: 古川千歳氏(愛知大学経営学部准教授・本学会理事)

[第2報告]

報告者: 林尚志氏(南山大学経済学部教授)、湯本祐司氏(南山大学経営学部教授)

テーマ: 「“知の専有 vs. 知の共有”: 現地人材の登用に伴う“正と負の効果”に関する事例研究」

司会: 加藤里美氏(愛知工業大学経営学部教授・本学会理事)

[招聘講演]

講演者: 土井康裕氏(名古屋大学経済学部経済学研究科 教授)

テーマ: 「企業の課題に挑戦するグローバル教育—留学生と日本人学生の異文化共修ワークショップ—」

第12回関西部会

2021年2月27日(土) 14:00～16:40

於) Zoom オンライン開催

[総合司会] 永里賢治氏(兵庫県立大学)

[開会挨拶] 崔圭皓氏(大阪商業大学・本学会幹事)

[第1報告]

報告者: 古沢昌之氏(近畿大学・本学会理事・関西部会長)

テーマ: 「コロナ禍が日本企業の国際経営に与えた影響に関する研究—M-GTAによる一時帰国駐在員へのヒアリング調査分析—」

司会・コメンテーター: 林尚志氏(南山大学)

〔第2報告〕

報告者：佐脇英志氏（都留文科大学・本学会理事）

テーマ：「異文化経営課題と問題解決—ASEAN 日本人起業家—」

司会・コメンテーター：藤澤武史氏（関西学院大学・本学会理事）

〔総括コメント〕

馬越恵美子氏（桜美林大学副学長・本学会会長）

〔諸連絡〕

今後の活動などについて

第13回関西西部会

2021年9月25日（土）14：00～16：45

於）Zoom オンライン開催

〔総合司会〕山部洋幸氏（奈良県立大学）

〔開会挨拶〕村田敏也氏（リロエクセル・本学会幹事）

〔第1報告〕

報告者：古沢昌之氏（近畿大学・本学会理事・関西西部会長）

テーマ：「わが国企業の『外国人留学生』に対する採用活動に関する研究—企業へのアンケート調査に基づいて—」

司会・コメンテーター：鄭安君氏（宇都宮大学）

〔第2報告〕

報告者：梅野巨利氏（大阪商業大学）

テーマ：「インド・ケララ州企業のCSR活動」

司会・コメンテーター：櫻井功男氏（東京国際大学・本学会理事）

〔総括コメント〕

馬越恵美子氏（桜美林大学副学長・本学会会長）

〔諸連絡、意見交換〕

今後の活動等について

第14回関西西部会

2022年3月19日（土）14:30～17:50

於）Zoom オンライン開催

〔総合司会〕クリーンケミカル・阿坂利裕氏

〔第1 報告〕

報告者：立命館大学・寺崎新一郎氏

テーマ：『『場所に関連した概念』のホリスティック・レビュー—Made in イメージは消費者の購買行動をどう変化させるのか—』

司会・コメンテーター：高知大学・磯田友里子氏

〔第2 報告〕

報告者：近畿大学・古沢昌之氏（本学会理事・関西部会長）

テーマ：「日本企業における元外国人留学生社員に対する人的資源管理の研究—ダイバーシティ & インクルージョンの視点を踏まえて—」

司会・コメンテーター：山口大学・有村貞則氏

〔第3 報告〕

報告者：北海商科大学・堤悦子氏

テーマ：「グローバルな視点から考察する人的資源のマネジメント」

司会・コメンテーター：EQ パートナーズ・中村好伸氏（本学会監事）

〔総括コメント〕

桜美林大学・馬越恵美子氏（本学会会長）

〔諸連絡〕

今後の活動等について

第15 回関西部会

2022 年 10 月 1 日（土）14:00 ~ 17:30

於）谷岡学園・梅田サテライトオフィス（グランフロント大阪
タワー A（南館）16 階）

〔総合司会〕羽衣国際大学 金 艶華氏

〔開会挨拶〕近畿大学 古沢昌之氏（本学会理事・関西部会長）

〔第1 報告〕

報告者：近畿大学 古沢昌之氏

テーマ：「ダイバーシティ & インクルージョンに関する—考察—本多機工における外国人留学生の採用・活用の事例から—」

司会・コメンテーター：神戸学院大学・藤原由紀子氏

〔第2 報告〕

報告者：立命館大学・舟橋豊子氏

テーマ：「新興国における零細小売業」

司会・コメンテーター：龍谷大学・地頭所里紗氏

〔第3報告〕

報告者：立命館大学・寺崎新一郎氏

テーマ：「ロングインタビューの四つのステップ」

司会・コメンテーター：神戸国際大学・田端昌平氏

〔総括コメント〕

桜美林大学・馬越恵美子氏（本学会会長）

〔諸連絡〕

第4回北陸部会

2021年10月30日（土）

於）Zoom オンライン開催

〔第1報告〕

報告者：長田元氏（富山短期大学経営情報学科講師）

テーマ：「モーダルシフトの現状と課題—鉄道輸送及び海上輸送を巡る環境変化を中心に—」

〔第2報告〕

報告者：安藤竜氏（かなざわ食マネジメント専門職大学 連携研究センター長）

テーマ：「地域における異分野の人材を巻き込んだ アートプロジェクトの推進とリーダーシップ ～金沢市の KanazaWAZA 研究所を事例として～」

〔招待講演〕

講演者：野間秀行氏（YKK 株式会社 管理本部 人事部国際人事グループ長）、

鈴木賢一氏（YKK 株式会社 管理本部 人事部企画・業務グループ長）

テーマ：「YKK グループのダイバーシティの取り組みと国際人材活用」

機能部会

：国際人的資源管理（IHRM）部会

第1回国際人的資源管理（IHRM）部会

2021年12月18日（土）14:00～17:30

於）Zoom オンライン開催

統一テーマ：「グローバル人材」の育成について考える

総合司会：京都橘大学・楊秋麗氏

研究報告セッション司会：南山大学・林尚志氏

〔開会挨拶〕

桜美林大学・馬越恵美子氏（本学会会長）

近畿大学・古沢昌之氏（本学会理事・国際人的資源管理（IHRM）部会長）

〔第1報告〕

報告者：近畿大学・古沢昌之氏（本学会理事・IHRM 部会長）

テーマ「日本の大学生の『内向き志向 / 海外志向』に関する実証研究～『グローバル人材』の要件を巡る状況を踏まえて～」

〔第2報告〕

報告者：株式会社リロエクセル・村田敏也氏（本学会幹事）

テーマ：「企業での赴任前研修・グローバル人材育成研修のトレンドについて～企業研修を提供する立場から考える～」

〔第3報告〕

報告者：ヤンマーホールディングス株式会社・西村博昭氏

テーマ：「ヤンマーにおけるグローバル人材育成～世界で戦える社員を育成するために～」
〔ブレイクアウトセッション〕

討議テーマ：「外向き志向・海外志向に向けたグローバル人材育成はどのようにすべきか？」

コーディネーター：株式会社リロエクセル・村田敏也氏（本学会幹事）

〔各グループからの発表〕

〔総括コメント〕

兵庫県立大学・大阪商業大学・安室憲一氏（本学会理事）

〔諸連絡〕

今後の活動について

第2回国際人的資源管理（IHRM）部会

2022年12月17日（土）14:00～17:30

於）Zoom オンライン開催

統一テーマ：人事部門の国際化—経営のグローバル化の中で人事部にはどのような変革が求められるか—

総合司会：ECC ジュニア・津田優子氏

研究報告セッション司会：宇都宮大学・鄭安君氏

〔開会挨拶〕

近畿大学・古沢昌之氏（本学会理事・国際人的資源管理（IHRM）部会長）

〔第1報告〕

報告者：近畿大学・古沢昌之氏（本学会理事・IHRM 部会長）

テーマ「日本企業における本社人事部門の国際化を巡る状況—企業へのアンケート調査を踏まえて—」

〔第2報告〕

報告者：株式会社リロエクセル・村田敏也氏（本学会幹事）

テーマ：「関西大手3企業の外国籍社員の上司との研修と実験からわかったこと」

〔第3報告〕

報告者：三浦工業株式会社 国際推進統括部 統括部長・光宗宏晃氏

テーマ：「三浦工業におけるグローバル人材育成—グローバルタレントスクールの取り組みから—」

※三浦工業 = ボイラーの製造・販売等を手掛ける。従業員数は6,000名超で、アジア・米州・欧州に展開するグローバル企業

〔ブレイクアウトセッション〕

討議テーマ：「今回のセッションから見えてくる日本企業の国際人的資源管理の課題及び求められる対応方策」

コーディネーター：株式会社リロエクセル・村田敏也氏（本学会幹事）

〔各グループからの発表〕

〔総括コメント〕

桜美林大学・馬越恵美子氏（本学会会長）

〔諸連絡〕

今後の活動について

機能部会

：ダイバーシティ&ガバナンス（D & G）部会

ダイバーシティ&ガバナンス部会設立記念シンポジウム

2022年2月20日（日） 14:00～17:00

於）Zoom オンライン開催

〔開会の辞〕

異文化経営学会会長・馬越恵美子氏

〔開会挨拶：D&G 部会設立にあたって〕

D&G 部会座長・松田千恵子氏

〔設立記念招待講演〕

講演者：昭和電線ホールディングス株式会社 代表取締役社長・長谷川隆代氏

テーマ「企業価値向上を支えるダイバーシティ&ガバナンス」

〔設立記念招待報告①〕

報告者：NPO 法人日本コーポレートガバナンス・ネットワーク事務局長・富永誠一氏

テーマ：「カバナンス事務局がなぜ重要か」

〔設立記念招待報告②〕

報告者：KPMG サステナブルバリュー・ジャパン 有限責任あずさ監査法人 パートナー
・芝坂佳子氏

テーマ：「これからの企業報告とその課題－社会的責任と説明責任」

〔諸連絡〕

今後の活動について

〔閉会の辞〕

D&G 部会座長・松田千恵子氏

アーリーステージ・リサーチ（ESR）セッション

アーリーステージ・リサーチセッション 2022 年度例会

2022 年 10 月 20 日（木）18:00 ～ 20:10（Zoom17:45 オープン）

於）Zoom オンライン開催

〔開会挨拶〕

本学会理事・本セッションチェア 高橋俊一氏（立正大学）

〔第 1 報告〕

報告者：イドリッソバ アイナッシュ氏（明治大学大学院経営学研究科経営学専攻）

テーマ「日本における外国人スタートアップ支援」

コメンテーター：古川裕康氏（明治大学）

〔第 2 報告〕

報告者：工藤（原）由佳氏（早稲田大学商学研究科博士後期課程）

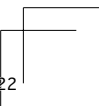
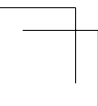
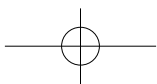
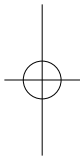
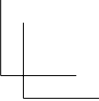
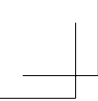
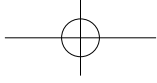
テーマ：「ガストロノミーツーリズムはローカルフードシステムの持続可能性に寄与するか？」

コメンテーター：竹之内秀行氏（上智大学）

〔総括〕

本学会会長・馬越恵美子氏（桜美林大学）

（敬称略）



異文化経営研究会（現・異文化経営学会）設立趣旨

グローバリゼーションは、ビジネスのみならず、社会の隅々にまで広がりつつある。今後は、多国籍企業によるグローバルビジネスの展開というマクロ的な流れ以上に、情報技術の普及により、国を越えて人々が瞬時に交流するという、ミクロのグローバリゼーションが進展すると予想される。その反面、文明の衝突と言われるように、国や民族や宗教や地域の間や、個人の間で、文化がぶつかりあい摩擦を生んでいることも事実である。

経営に目をむければ、20世紀末にはアングロサクソンの経営が競争力をもち、各国の経営手法が米国中心のいわゆるグローバル・スタンダードに収斂していく傾向が見られた。しかし新世紀の到来とともに、米国の大企業数社が破綻し、経営トップの不祥事が白日の下にさらされ、米国型経営の神話はもはや風前の灯火である。また1980年代に一世を風靡した日本的経営もいまや過去の遺物となっている。一方この間、中国は世界の工場と称されるまでに発展し、台湾、韓国、シンガポールなどの躍進もめざましいものがある。

このような状況にあって、アジアに位置しながら、欧米企業と肩をならべるまでに発展した日本企業はますます、国際化の歩を進めている。すでに、海外に現地法人を設立するのみならず、本社のトップに外国人を迎えたり、本社そのものを海外に移転したりする試みが始まっている。また、海外に進出した企業には異文化経営に関する豊富な事例があり、海外現地法人という異文化の最前線で苦労を重ねた先人のエピソードも数多くある。さらに、日本企業の生産現場で培われたノウハウも海外の工場に移植され、活かされている。

しかし残念なことに、これらの経験知は断片的なものとして存在し、社会的に共有されるまでにいたっていない。それだけでなく、これまでの経験知を<異文化経営論>として系統的に研究し蓄積し、発信することを目的に活動している組織も、今のところ存在していない。ここに本研究会発足の意義がある。

本研究会は、様々な国籍や言語や文化的背景の人々が織り成す<異文化経営>の事例研究を系統的に行い、経験知を形式知に転換することで得られた知識や知恵を、後世に継承することを使命としたい。また、国内外の人的交流を図り、かつ新たな理論的な枠組みを提唱することも目指す。なお文化に関しては、これを広義に捉え、国、地域、企業、組織、個人等の様々な視点を尊重しながらマネジメントとの関連から捉えたいと考える。

異文化経営研究会は、その名が示すごとく、国籍、ジェンダー、年齢等の属性を超えた研究会であり、多様性が生み出すシナジー効果をねらっている。さらに、海外の論説を一方的に取り入れる受身の姿勢ではなく、積極的に海外に向けて意見を発表する、日本発信型かつ、双方向型のコミュニケーションを図りたいと願っている。

異文化経営こそ企業経営の要諦である、との確信をもって、欧米中心でなく、アジアを含む、全世界的視点で、＜理論と実践と心＞を中心に、同様の問題意識をもつ方々と手を携えて、よりよい日本と世界のために、知の結集をはかってきたい。また将来においては、日本およびグローバル社会に向けての政策提言をも視野に入れて活動したい。

2003年3月11日

設立発起人代表 馬越恵美子・林倬史・谷口洋志・高橋俊一

異文化経営学会 会則

2019年5月26日改正

- 第1条 本会は、異文化経営学会（英文名：Transcultural Management Society、略称：TMS）と称する。
- 第2条 本会は、研究と実務の幅広い連携を通じて、異文化経営の研究に寄与し、社会の発展に貢献することを目的とする。
- 第3条 本会は、必要に応じて以下の事業を行う。
1. 研究会や講演会などを開催する。
 2. 定期刊行物、報告書、図書などを出版、刊行する。
 3. 国内および海外の研究者との相互交流を図る。
 4. その他、理事会において必要と認めた事業を行う。
- 第4条 本会への入会は、会員2名の推薦に基づき、理事会で決定する。
1. 本会の会員は会費を納入するものとする。会費については別に定める。
 2. 会員は、本会の各種事業に参加することができる。
 3. 会員が継続して3年以上会費を滞納した場合、原則として会員の資格を失う。
 4. 本会を退会しようとする会員は、書面または電子メールにより本会事務局に届け出なければならない。
- 第5条 本会には、賛助会員をおくことができる。
1. 賛助会員とは、本会の趣旨に賛同する個人または団体を指し、理事会の議を経て、会長によって委嘱される。
 2. 賛助会員は、会則第4条の2項に定める権利を有する。
 3. 賛助会員は、所定の会費（1口以上）を納めなければならない。
- 第6条 会員総会を毎年1回開催し、次の事項を審議する。
1. 会務及び会計報告。
 2. 理事会の提案に基づく会則の改正。
 3. その他、本会の運営に関する重要議案。
- 第7条 本会に次の役員をおく。
1. 会長 1名
 2. 理事 30名以内
 3. 監事 若干名
 4. 事務局長 1名

5. 幹事 若干名

- 第8条 会長は、理事会において互選され、本会を代表し、会務を統括する。
- 第9条 理事は、会員の中から選出され、会務を分担する。
- 第10条 監事は、理事会の推薦によって選任され、会計を監査し、その結果を総会において報告する。
- 第11条 事務局長は、理事会から委嘱を受け、事務を統括し、会長を補佐する。
- 第12条 幹事は、理事会からの委嘱を受け、事務を遂行し、事務局長を補佐する。
- 第13条 会長、理事、監事、事務局長、幹事の任期は3年とし、再任を妨げない。
- 第14条 理事会は、会長、理事をもって構成し、本会則に定めるもののほか、会務の執行に関する必要事項について審議、決定する。
- 第15条 本会には顧問をおくことができる。顧問の委嘱は理事会の推薦に基づいて、会長が行う。顧問は会費を免除される。
- 第16条 本会には海外会員をおくことができる。海外会員は会費を免除される。
- 第17条 本会の事務所は、会長が指定する機関の所在地におく。
- 第18条 本会には、シニア会員をおくことができる。
- 以下の要件を満たす会員をシニア会員とする。
 - ①申請年度内（毎年3月末まで）に満70歳以上であること。
 - ②次年度4月1日以降、常勤の職務がないこと。
 - ③正会員として継続5年以上所属し、その間、年会費を納めていること。
 - ④会員本人が「シニア会員申請書」を本部事務局に提出し、理事会でシニア会員として承認されること。
 - シニア会員の会費は、シニア会員として理事会で承認された翌年度の4月1日より適用される。ただし、滞納が2年続いた場合、シニア会員としての半額措置は解除される。
 - 「シニア会員申請書」の受付開始は、2015年1月1日からとし、2015年4月1日より年会費減額（半額）措置が適用される。2015年度以降の当該申請については、年度内随時受け付け、その年度内の理事会にてシニア会員として承認された場合、翌年度以降の年会費が減額されるものとする。
- 第19条 本会にフェローをおくことができる。
- 以下の基準をすべて満たす個人にフェローの称号を贈ることができる。
 - ①本学会に10年以上在籍し、本学会の活動に多大な貢献をされた会員。
 - ②異文化経営・国際ビジネスの研究、教育に多大な貢献をされた個人。

- ③本学会の会長の経験者、理事または監事の2期（6年）以上の経験者。
2. 理事会で推薦者を挙げ、承認された場合、会員総会で正式に承認する。
3. フェローは終身とし、記念品を授与する。退会した場合でも学会誌や学会の案内メールを本人の同意の上、送付する。

付則

1. 本会は、2003年3月11日をもって設立する。
2. 本会則は、2003年3月11日より、施行する。
3. 特例として、2003年度は、2003年3月11日より、2004年3月31日までを、1会計年度とする。
4. 本会の設立当初の役員は、第7条から第13条の規定にかかわらず、別紙役員名簿のとおりとし、これらの役員の任期は、2006年3月31日までとする。
5. 本会の役員の任期は、2009年度より、開始年度の7月1日から最終年度の6月30日までとする。ただし、2009年に始まる第3期の役員任期は、第13条の規定にかかわらず、2009年4月1日から2012年6月30日までとする。なお、2018年度より、役員任期は開始年度の6月1日から最終年度の5月31日までとする。
6. 本会則は、2005年7月30日に、異文化経営研究会から異文化経営学会への会名称変更に伴い一部改正した。

会費に関する細則

会員は、毎年、会費として次の金額を納めなければならない。

- (1) 個人会員：正会員 10,000 円、学生会員 5,000 円、シニア会員 5,000 円
- (2) 賛助会員：個人 1 口 12,000 円、団体 1 口 24,000 円
- (3) 顧問は、会費を免除される。
- (4) 海外会員は、会費を免除される。

(2019年5月26日改正)

異文化経営学会

役員名簿

2021年6月～2024年5月

会長

馬越恵美子

桜美林大学経営学系 教授

理事

荒井将志

亜細亜大学国際関係学部 准教授

井川紀道

くにうみアセットマネジメント（株）取締役

池上重輔

早稲田大学商学学術院 教授

市川順一

東亜大学 非常勤講師

薄上二郎

青山学院大学経営学部 教授

内田康郎

兵庫県立大学大学院社会科学部 教授

小野豊和

東海大学経営学部（元）教授

加藤里美

愛知工業大学経営学部 教授

木村友保

名古屋外国語大学 名誉教授

坂部 隆

（一社）日本在外企業協会 専務理事

櫻井功男

東京国際大学言語コミュニケーション学部 准教授

櫻井秀子

中央大学総合政策学部 教授

佐脇英志

都留文科大学教養学部 教授

高橋俊一

立正大学経営学部 准教授

長尾素子

拓殖大学商学部 教授

ハケット ショーン

青山学院大学大学院経営学研究科 特任教授

平田 透

金沢大学 名誉教授・放送大学石川学習センター 所長

平林信隆

共栄大学国際経営学部 教授

藤澤武史

関西学院大学商学部 教授

古川千歳

愛知大学経営学部 准教授

古沢昌之

近畿大学経営学部 教授

松田千恵子

東京都立大学大学院経営学研究科 教授

宮本文幸

桜美林大学ビジネスマネジメント学群 准教授

八代充史

慶應義塾大学商学部 教授

安室憲一

兵庫県立大学 名誉教授

山本崇雄

神奈川大学経済学部 教授

監事

中村 好伸
毛利 正人

EQ パートナーズ(株) 執行役員
東洋大学国際学部 教授

事務局長

高橋 俊一

立正大学経営学部 准教授（理事兼任）

事務次長

古川 千歳

愛知大学経営学部 准教授（理事兼任）

幹事

岡 陽子
鈴木 仁里
高木 綾子
寺崎 新一郎
古川 裕康
村田 敏也

福岡大学商学部 准教授
明治大学商学部 専任講師
富山短期大学経営情報学科 准教授
立命館大学経営学部 准教授
明治大学経営学部 准教授
(株)リロエクセル グループマネージャー

異文化経営学会

フェロー

林 倬史
桑 名義晴
大石 芳裕
太田 正孝

立教大学名誉教授
桜美林大学名誉教授
明治大学名誉教授
早稲田大学名誉教授

